

諮 問 書

企 第 157 号

平成24年9月26日

白岡町地域公共交通町民検討会議会長 様

白岡町長 小 島 卓

白岡町における今後の地域公共交通の在り方について（諮問）

白岡町地域公共交通町民検討会議設置要綱(平成24年白岡町告示第143号)第1条及び第2条の規定に基づき、当町の今後の地域公共交通の在り方について下記のとおり諮問します。

記

1 諮問事項

当町の現状・課題・ニーズを踏まえた高齢者等のいわゆる交通弱者の方に対する公共交通施策の在り方について

2 諮問理由

近年、当町の人口は微増傾向にあり、平成22年以降は5万人を超えて推移しています。今後も人口の微増傾向は続く見通しです。

一方、平成22年には高齢化率が20パーセントを超えました。今後も少子・高齢化の進行に伴い、高齢者人口（65歳以上）が増加し、年少人口（0～14歳）と生産年齢人口（15～64歳）は減少する見通しであり、高齢者の方などの日常生活における移動に不便を来す、いわゆる交通弱者の方も増加すると想定されます。

町では、こうした交通弱者の方の利便性を確保し、高齢者の方や障がい者の方も安心して快適に暮らせるまちづくりを進めることが重要であると認識しております。

このため、当町の課題やニーズに適したより効果的で効率的な公共交通施策について、その方向性、在り方について諮問するものです。